

事業名	肉用牛の改良促進調査研究 －BLUP法アニマルモデルによる育種価評価－		
予算区分	県単 (令達)	担当	改良技術研究室 育種改良研究グループ
事業期間	継続 (平成元年度～)	協力関係	公益社団法人 全国和牛登録協会
事業目的	肉質肉量兼備の岡山和牛の更なる改良は急務である。このため、科学的データに基づく改良指標として、全国から収集される枝肉データをBLUP法アニマルモデルで分析し、育種価を算出して関係機関に結果を提供することで、農家にフィードバックし岡山和牛の改良に資する。		

○ 本年度事業のねらい

〈事業の内容〉

1 枝肉成績収集先及び時期

枝肉情報収集先	収集時期
全農岡山県本部（県営市場出荷分）	: 毎月
大規模和牛肥育農家（県営市場出荷分）	: 年2回（評価時）
各農協等（県営市場以外出荷分）	: 随時
全国枝肉情報データベース（県外農家肥育分）	: 四半期毎

2 血統データ等マッチング依頼先

公益社団法人 全国和牛登録協会

3 育種価評価結果の提供先

県関係機関（畜産課、各県民局、各家畜保健衛生所）
全国農業協同組合連合会岡山県本部、（一社）岡山県畜産協会、（公社）全国和牛登録協会

○ 前年度までの成果

1 第54回岡山県産肉能力育種価評価

分析枝肉データ数：51,197件（うち追加データ1,374件）

育種価判明頭数：種雄牛 1,470頭

繁殖雌牛 33,043頭（うち供用中3,085頭）

分析結果の公表時期：令和3年11月1日

2 第55回岡山県産肉能力育種価評価

分析枝肉データ数：52,410件（うち追加データ1,213件）

育種価判明頭数：種雄牛 1,523頭

繁殖雌牛 34,338頭（うち供用中3,089頭）

分析結果の公表時期：令和4年4月1日

3 育種価評価結果の提供先（各回）

県関係機関（畜産課、各県民局、各家畜保健衛生所）
全国農業協同組合連合会岡山県本部、（一社）岡山県畜産協会、（公社）全国和牛登録協会